

平成 31 年 4 月入学 広島市立大学大学院 芸術学研究科博士後期課程 学生募集要項

目 次

1	アドミッション・ポリシー	2
2	募集人員及び試験会場	2
3	出願資格	2
4	出願手続	3
5	「東日本大震災」, 「広島市における平成 26 年 8 月豪雨」, 「熊本地震」, 「平成 30 年 7 月豪雨」又は「北海道胆振東部地震」 で被災した志願者への特例措置	5
6	受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談	6
7	個人情報の取扱い	6
8	入学者選抜方法	6
9	配点及び評価基準	7
10	合格者発表	7
11	入学手続	7
12	納付金等	8
	芸術学研究科博士後期課程の概要	9
	試験会場案内	11

本学所定様式

(以下の出願書類は、別途ダウンロードしてください。)

[A 票] 入学志願票

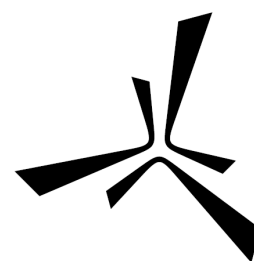
[B 票] 履歴票

[C 票] 受験票・写真票・入学検定料振込証明書貼付票

入学検定料振込依頼書

提出作品用紙

提出資料用紙



Hiroshima City University

発行：平成 30 年 11 月

1 アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- ・ 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- ・ 知的な好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- ・ 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

芸術学研究科では、次のような人の入学を求めています。

- ・ 美術、デザイン、工芸に関する高度な創造や表現を行うために、卓越した制作・研究能力を身につけたい人
- ・ 自らの創造や表現の幅を広げるために、多様な素材や技術に関する専門的な知識を学びたい人
- ・ 芸術理論研究を通して、芸術に対する高度な感性と思考力を身につけ、幅広い芸術文化に関わる専門的な知識・研究能力を身につけたい人
- ・ 地域文化振興と国際文化交流において指導的な役割を果たすために、芸術と社会に関する豊かな学識と経験を身につけたい人

2 募集人員及び試験会場

研究科	専攻	募集人員	試験会場
芸術学研究科	総合造形芸術専攻	6名	広島市立大学

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者（(1)～(4)については平成31年3月31日までに取得見込みの者を含む。）

- (1) 修士の学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 外国の大学において教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、本学大学院が修士の学位を有するものと同等以上の学力があると認められた者
- (6) 大学を卒業し又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年4月1日において24歳に達している者
- (8) その他本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 上記(5)、(6)、(7)又は(8)の資格により出願しようとする者は、出願資格の認定のため事前審査を行いますので、事前に本学事務局入試グループへ申し出たうえで、**平成30年11月16日(金)**までに、以下の書類を提出してください。郵送する場合は、**書留速達郵便**とし、封筒の表面に「**芸術学研究科事前審査申請書類在中**」と赤字で記載してください。直接持参の場合の受付時間は午前9時から午後5時までとします。土日、休日は受付を行いません。

審査結果は、出願期間までに本人宛に郵送により通知します。

【事前審査書類】提出書類のうち、外国語で書かれた書類等には、日本語訳を添付してください。

- ① 事前審査申請書（本学所定の様式）
- ② 履歴書（本学所定の様式）
- ③ 学歴・職歴・研究歴、その他学力を証明する書類
（在籍・成績・卒業・在職、その他学力を証明する書類）
- ④ 作品資料アルバム・研究論文等、研究活動がわかる資料及び審査の参考となるもの
- ⑤ 研究計画書（400字程度）

4 出願手続

(1) 出願期間

平成30年12月25日(火)から平成31年1月4日(金)午後5時まで

郵送による出願書類の提出については、**出願期限前日の平成31年1月3日(木)までの消印がある書留速達**に限り、期限を過ぎて到着したものも受け付けます。

(2) 出願方法

志願者は、出願書類等を一括して角形2号の封筒に入れ、郵送又は持参の方法により、出願期間内に本学事務局入試グループに提出してください(作品を除く。)。郵送の場合は**書留速達郵便**とし、封筒には「**大学院入学試験出願書類在中**」と赤字で記載してください。

持参の場合、受付場所は本学事務局入試グループ(本部棟2階)です。受付時間は、午前9時から午後5時までです。平成30年12月29日(土)から平成31年1月3日(木)までの期間は受付を行いません。

(3) 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 広島市立大学事務局入試グループ

電話 082-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

(4) 出願書類等

出願に必要な書類等			作 成 方 法
①	入 学 志 願 票	[A票]	本学所定の様式に必要事項を記入してください。 記入にあたっては、欄外に記載した「 記入上の注意 」をよく読んでください。
②	履 歴 票	[B票]	本学所定の様式に必要事項を記入してください。 記入にあたっては、欄外に記載した「 記入上の注意 」をよく読んでください。
③	受 験 票	[C票]	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
④	写 真 票		本学所定の様式に必要事項を記入してください。出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向き、背景なしの写真の裏面に氏名を記入し、のり付けしてください。
⑤	入学検定料振込証明書貼付票		入学検定料 30,000 円を、本学所定の『入学検定料振込依頼書』により金融機関で振り込んでください。振込後、「入学検定料振込証明書」(金融機関の出納印のあるもの)を本学所定の様式の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。 なお、ゆうちょ銀行又は郵便局を利用される場合は、通帳及び印鑑(届印)が必要です。現金による振込はできません。また、本学の振込依頼書と合わせてゆうちょ銀行所定の振込依頼書への記入が必要となります。ただし、 平成31年3月に本学大学院芸術学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は、入学検定料は不要 です。
⑥	成 績 証 明 書		出身大学長又は研究科長が作成し、 厳封 されたものを提出してください。(本学の在籍者が出願する場合、厳封の必要はありません。)
⑦	修了(見込)証明書		出身大学長又は研究科長が作成したものを提出してください。
⑧	研 究 計 画 書		各自の実技と理論の両方の研究課題についての研究計画書を、A4判で2,000字程度にまとめて提出してください。 2枚以上の場合、ホッチキスどめしないでください。
⑨	受 験 票 送 付 用 封 筒		受験票の送付に使用するので、定形封筒(長形3号、23.5cm×12cm)に住所、氏名を明記し、 82円分の切手を貼付 してください。持参により出願する場合も提出してください。

出願に必要な書類等		作成方法
⑩	小論文	各自の制作に係る意図や背景、技法、素材に関する問題意識に基づいて、文献や資料を調査のうえ、論理性と実証性を備えた論文をA4判(4,000字以内)にまとめて提出してください。 2枚以上の場合、ホッチキスどめしないでください。
⑪	作品・資料	作品・資料の提出は、全研究領域に課せられています。本ページの「(5)作品・資料の提出及び返却について」のとおりです。
⑫	プレゼンテーション用レジュメ (プレゼンテーションについては、6ページ「8 入学者選抜方法」参照。)	以下の要領で作成し、作品提出時に併せて 12部 提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・用紙サイズ等 A4判片面刷 2枚 レイアウトは自由 ・左上1か所ホッチキスどめ。1枚目右上に受験番号、氏名を記載すること。 ・1枚目 提出作品すべての写真(カラー印刷すること) ・2枚目 小論文及び研究計画書の概要 合わせて400字程度

- (注) 1 ①から⑤の様式及び入学検定料振込依頼書は、**平成31年4月入学芸術学研究科(博士後期課程)**用を本学ウェブサイトからダウンロードし、印刷して使用してください。
- 2 ⑪作品・資料及び⑫プレゼンテーション用レジュメは、下記(5)の作品提出時に提出してください。出願時に提出する必要はありません。
- 3 特別な事情により成績証明書等の提出ができない場合は、これにかわる書類を提出してください。(外国の大学院修了の場合は、成績証明書、修了証書の写しなど)
- 4 出願書類の作成には、黒インクのペン又は黒インクのボールペンを使用してください。
- 5 **出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。**

(5) 作品・資料の提出及び返却について

- ① 作品・資料の提出にあたっては、本学ウェブサイトから「提出作品用紙」・「提出資料用紙」の様式をダウンロードしてください。指定の様式以外は受付できません。「提出資料用紙」**添付用**を提出資料の表面に貼付してください。「提出作品用紙」**申告用**・**添付用**及び「提出資料用紙」**申告用**は作品提出当日持参し、芸術学研究科担当教員に提出してください。
- ② 作品・資料の提出及び返却は、次表に指定した日時に、**必ず本人が立ち会いのもと**に行ってください。(引き取りのない作品等の保管については、責任がもてないので十分留意すること。)
- ③ 作品の搬入・返却方法、展示条件(スペースや照明条件、貸出し可能物品)等については、受験する研究分野の指導教員と事前に十分な打合せを行なって下さい。(作品の形式や重量等によっては、事前搬入を指示する事もあります。)

専攻	領域	研究分野	作品・資料の提出及び返却日時等
総合造形芸術専攻	日本画	提出物	①作品: 100号~150号を含む作品5点, 2年以内に制作したものに限り。 ②資料: 作品ファイル(提出作品以外で5年以内に制作した作品写真10点以内。各作品の題名, 制作年, 寸法を記入のこと。)
		提出日時	2月1日(金) 13:00~17:00
		受付場所	芸術資料館5階展示室
		返却日時	2月2日(土) 口述試験終了後
		返却場所	当日, 受付にて芸術学研究科教員から指示する。
	絵画領域	提出物	①作品: 【平面の場合】150号以内, 5点程度, 2年以内に制作したものに限り。 【立体, その他の場合(インスタレーション作品を含む)】エレベーター(W200cm×H200cm×D140cm)で搬入可能な作品2点まで, 2年以内に制作したものに限り。 ②資料: 作品ファイル(提出作品以外で5年以内に制作した作品写真10点以内。各作品の題名, 制作年, 寸法を記入のこと。)
		提出日時	2月1日(金) 13:00~17:00
		受付場所	芸術資料館5階展示室
		返却日時	2月2日(土) 口述試験終了後
		返却場所	当日, 受付にて芸術学研究科教員から指示する。

専攻	領域	研究分野	作品・資料の提出及び返却日時等	
総合造形芸術専攻	彫刻領域	彫刻	提出物	①作品:1点以上, 2年以内に制作したものに限る。(作品の重量は1ピース2t程度までとする。) ②資料:作品ファイル(提出作品以外で3点以上の作品写真。各作品の題名, 制作年, 材質及び寸法を記入のこと。)
			提出日時	2月1日(金) 13:00~17:00
			受付場所	芸術学部第2工房棟木彫工房
			返却日時	2月2日(土)口述試験終了後
			返却場所	当日, 受付にて芸術学研究科教員から指示する。
	造形計画領域	現代表現 視覚造形 立体造形 映像メディア造形 金属造形 染織造形 漆造形	提出物	①作品:5点以内 ②資料:作品ファイル等(各作品には題名, 制作年, 材質及び寸法等を記入のこと。)
			提出日時	2月1日(金) 13:00~17:00
			受付場所	芸術資料館5階展示室
			返却日時	2月2日(土)口述試験終了後
			返却場所	当日, 受付にて芸術学研究科教員から指示する。

(6) 入学検定料の免除

広島市内の者で, 入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は, これを免除します。事前に相談し, 平成30年11月16日(金)までに本学事務局入試グループに申請してください。

(注) 広島市内の者とは, 次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 平成30年4月1日以前から引き続き広島市内に住所を有する者

イ 配偶者又は1親等の親族が平成30年4月1日以前から引き続き広島市内に住所を有する者

ウ その他これらに準ずると本学が認める者

(7) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類がすべて揃っていない場合には受付できませんので, 出願の際には十分確認してください。
- ② 出願書類受理後は, 出願事項の変更は認めません。ただし, 氏名, 住所, 電話番号に変更があった場合は, 本学事務局入試グループまですみやかに連絡してください。
- ③ いったん受付をした出願書類及び入学検定料は, 返還しません。
- ④ 入学を許可した後であっても, 出願書類の記載と相違する事実が生じたり, 発見された場合には, 入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 出願や受験に関して問い合わせをする場合は, 前記(3)の問い合わせ先に照会してください。また, 出願にあたり, 志望する研究分野及び指導教員の選択については, 本学ウェブサイト等を参照のうえ, 本学入試グループを通して希望する教員まで必ず問い合わせてください。
- ⑥ 博士学位論文は, 日本語で提出することとなります。
- ⑦ その他受験者への連絡等が必要になった場合は, 受験票送付の際に通知します。また, 緊急で受験者に連絡する事項がある場合は, 本学のウェブサイト (<http://www.hiroshima-cu.ac.jp/>) に掲示します。

5 「東日本大震災」, 「広島市における平成26年8月豪雨」, 「熊本地震」, 「平成30年7月豪雨」又は「北海道胆振東部地震」で被災した志願者への特例措置

これらの災害で被災した志願者については, 出願後の申請により入学検定料を返還します(出願時には入学検定料の振込みが必要です)。また, 合格者については, 申請により入学料の減免を受けることができます。

申請手続きには本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については, 入試グループまでお問い合わせいただくか又は本学ウェブサイトをご覧ください。

なお, 入学検定料の返還については受験票送付時に, 入学料の減免については入学手続書類送付時に特例措置についてのご案内を同封します。

6 受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談

障害のある者等，受験上及び修学上の配慮を希望する者は，申請書を作成し，平成30年11月16日（金）までに本学事務局入試グループに相談してください。

申請書の様式は申出によりお渡しします。

（申請書の記載内容）

- ① 志願者の氏名，住所，連絡先電話番号
- ② 志望研究分野等
- ③ 障害等の種類・程度（医師の診断書又は障害者手帳（写）を添付）
- ④ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑤ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑥ 日常生活の状況

7 個人情報の取扱い

① 出願書類等に記載された個人情報（氏名，生年月日，性別その他の個人情報等）は，入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

また，同情報は，合格者の入学後の教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請，授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的を持って本学が管理します。

② 上記の業務の一部は，個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で，外部の業者に託する場合があります。

8 入学者選抜方法

入学者の選抜は，外国語試験及び口述試験の結果と提出作品並びに出願書類等を総合して行います。

学力検査等実施日時及び内容等

専攻	日時	集合時間 集合場所	試験内容及び方法等	
総合造形芸術専攻	2月1日（金） 9:30～11:00	9:00 受験票送付時に指示	外国語試験	英語，ドイツ語，フランス語，中国語，日本語の中から母国語を除く1か国語を選択する。（日本語以外を母国語とする人は日本語を選択すること。） 各自の辞書持込み可。ただし，電子辞書は不可。
	13:00～17:00	13:00 各領域等指定提出場所	作品・資料 提出・展示	
	2月2日（土） 14:00～	13:45 芸術学部棟正面入口	口述試験	プレゼンテーション及び質疑応答を行う。 試験時間は1人15分程度。うち，プレゼンテーション用レジюмеに基づいて受験者が3分程度のプレゼンテーションを行う。 試験会場へのレジюмеの持込みは可能。

注1 作品展示場所と口述試験会場は異なります。

2 提出作品の搬入に関する質問は，事務局入試グループへ問い合わせてください。

3 会場内での撮影は禁止します。

4 外国語試験については，30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし，試験時間の延長は行いません。

5 口述試験については，試験開始後の遅刻は認めません。

6 課せられた試験（作品等提出を含む）を一つでも受験しなかった者は受験資格を失います。

9 配点及び評価基準

採点項目	評価基準	配点
作品・資料	テーマ性、構想力、独創性、表現力等をみる。	200
小論文	論理的構成力、文章表現力等をみる。	200
外国語	読解力、翻訳能力をみる。	100
口述	プレゼンテーションの内容、研究計画書の内容、研究意欲と研究能力をみる。	100
合計		600

10 合格者発表

平成31年2月14日(木)午前10時

本学の本部棟前掲示板に合格者の受験番号を掲示し、合格者に合格通知書を送付します。

また、本学のホームページ (<http://www.hiroshima-cu.ac.jp/>) でも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、本学掲示板又は合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、メール、郵便等による問い合わせには応じません。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

平成31年3月13日(水)から平成31年3月18日(月)まで(最終日は午後5時必着)

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続に必要な書類等は、合格通知書と併せて直接本人に送付します。
- ② 入学手続は、郵送又は直接持参により行ってください。
郵送による場合は必ず**書留速達郵便**とし、封筒に「**入学手続書類在中**」と赤字で記載のうえ、**入学手続期間内に必着**するよう送付してください。
直接持参の場合、受付場所は本学事務局入試グループ(本部棟2階)です。受付時間は、午前9時から午後5時までです。土日、休日は受付を行いません。
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に、入学許可書を送付します。

(3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 誓約書(本学所定の様式)
- ③ 保証書(本学所定の様式)
- ④ 写真1枚(上半身、無帽、正面向き、背景なしで最近3か月以内に撮影した「縦4cm×横3cm」のもの。裏面に合格した研究科名及び氏名を記入してください。)
- ⑤ 住民票の写し(8ページ「12 納付金等」の入学料が「広島市内の者」に該当する方のみ、その証明として必要になります。合格者本人が広島市内の者である場合は、本人分のみの住民票の写しを用意してください。その他の場合については、合格通知書に同封して郵送する、提出書類に関する通知をお読みください。)

(4) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
広島市立大学事務局入試グループ
電話 082-830-1503

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべて揃っていない場合には受付できませんので、書類提出の際には、十分確認してください。
- ③ いったん受理した入学手続書類及び入学料は、返還しません。
- ④ 修了見込で出願した者は、修了後、速やかに修了証明書を提出しなければなりません。

12 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

納付金		金額
入 学 料	広島市内の者(注1)	282,000 円
	上記以外の者	423,000 円

注1 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 平成30年4月1日以前から引き続き広島市内に住所を有する者

イ 配偶者又は1親等の親族が平成30年4月1日以前から引き続き広島市内に住所を有する者

ウ その他これらに準ずると本学が認める者

注2 平成31年3月に本学大学院芸術学研究科博士前期課程を修了し、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は、入学料は不要です。

(2) 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
授業料(年額535,800円)	267,900 円	4月末まで
	267,900 円	10月末まで

注1 金額は、平成30年度の金額です。

注2 改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される予定です。

(3) 入学料・授業料の減免等

① 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

② 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳しくは、入学後の説明会でお知らせします。

芸術学研究科博士後期課程の概要

1 研究科の構成

博士後期課程では、前期課程での研究の内容を深化させるとともに、各領域を横断する研究や理論的研究も含めてより広く総合的な教育・研究を行うため、総合造形芸術専攻の1専攻とする。

2 教育・研究内容

博士後期課程では、各専門領域の基礎の探求を基に、領域を越えた横断的な研究を行い、造形芸術の総合的研究を果たすことを目標にしつつ、幅広い表現能力を開発することを目指し、造形芸術の実践に歴史的・理論的研究を結び合わせる方法を試みる。

(1) 絵画領域

絵画領域では、日本画と油絵に関する教育・研究を行う。

日本画では、実技と理論を通して創作研究を行う。日本画の伝統的な材料、技法、作画構成、精神性等に及ぶ特質を研究するとともに、芸術に関する高度な学識を養い、新たな日本画表現の創造を探究し、作家としての自立を目指す。併せて、専門の領域を越えた横断的な研究を行い、幅広く表現能力の開発を目指す。

油絵では、実技と理論を通して創作研究を行う。油彩の技法及び材料、西洋画の絵画構造や理論の研究を深化させるとともに、芸術に関する高度な学識を身につけ、現代における独自の造形表現を探究し、作家としての自己確立を目指す。併せて、専門研究領域に関連する他領域との横断的な研究を行うなかで、幅広い識見と表現能力の開発を目指す。

(2) 彫刻領域

実技と理論の両面を通して、彫刻芸術の創造、研究を行う。彫刻を成立させるための諸要素に対する理論的考察を行うとともに、造形表現の独自性、空間との関連性を主に新しい彫刻の創造、研究を行う。他領域との融合を重視し、複合的研究を行い、併せて、時代に対応する国際的な視野を持つ人材を育成する。

(3) 造形計画領域

造形計画各専門領域（デザイン、工芸）の基礎となる表現、技法、素材、精神性等の歴史的蓄積をより高次元で考察、研究するとともに、芸術諸造形活動を横断的かつ総合的視点からとらえ、造形表現の有り様を芸術理論分野のみにとどまらず、人間の営みに関するさまざまな研究分野を含む理論的考察とともに研究し、進展する社会や時代に対峙して常に造形表現の新たな展開、新たな構築を探究する。

3 授与する学位の種類

授与する学位は「博士（芸術）」である。

4 修業年限

博士後期課程の修業年限は3年間とする。

実技担当教員

[平成31年度予定 (平成30年11月1日現在)]

専攻	領域	研究分野	担当教員
総合造形芸術専攻	絵画領域	日本画	教授 藁谷 実** 准教授 今村 雅弘 准教授 前田 力子 准教授 荒木 亨子
		油 絵	教授 森 永 昌 司 准教授 志 水 児 王 准教授 (平成31年4月着任予定) 准教授 (平成31年4月着任予定)
	彫刻領域	彫 刻	教授 前川 義春** 教授 伊東 敏光 教授 ウォーゼン, チャールズ
	造形計画領域	現代表現	教授 鰐澤 達夫
		視覚造形	教授 及川 久男*
		立体造形	教授 吉田 幸弘
		映像メディア造形	教授 笠原 浩
		金属造形	教授 南 昌 伸** 教授 永 見 文 人
		染織造形	教授 倉内 啓 准教授 野田 睦美
	漆造形	准教授 大塚 智嗣	

理論担当教員

造形総合理論	美 学	教授 関 村 誠
	美 術 史	准教授 城 市 真理子
	美 術 史	准教授 石 松 紀 子

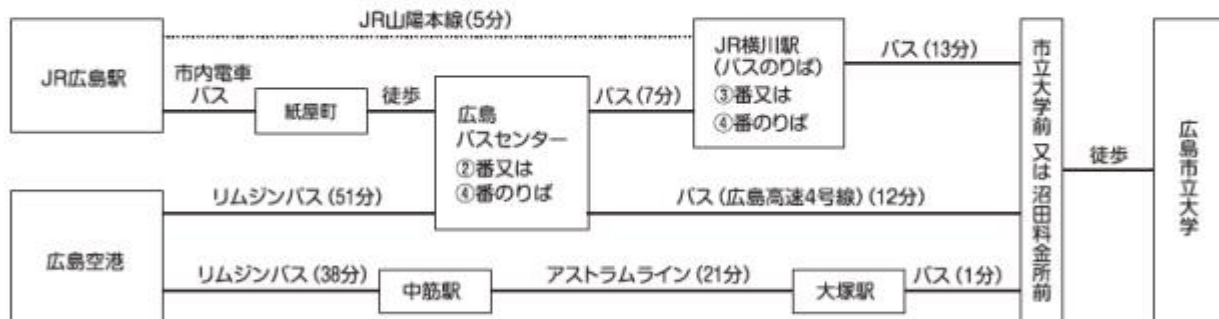
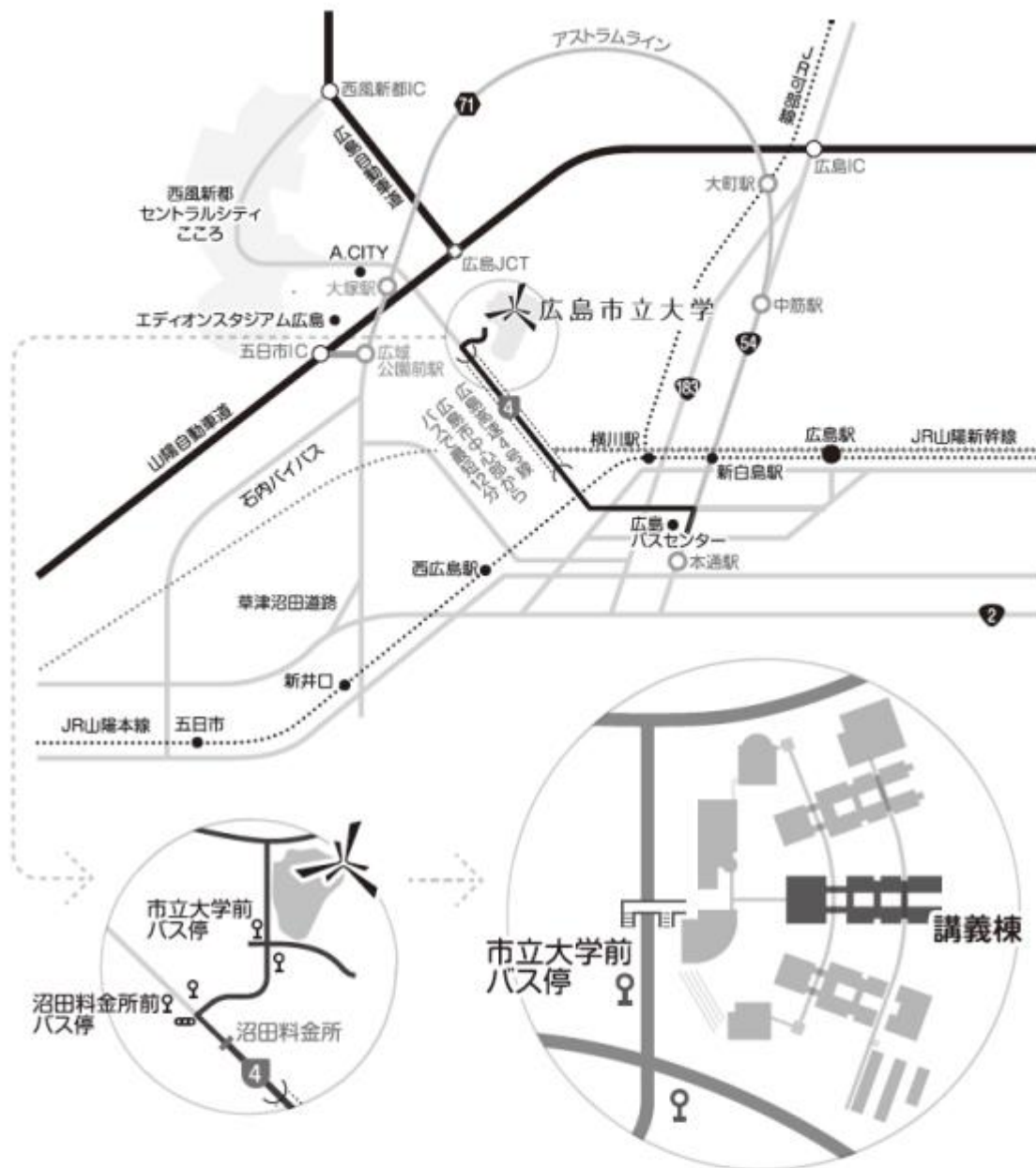
* 平成32年3月31日退職予定

** 平成33年3月31日退職予定

備考 **志望する研究分野及び指導教員の選択については、必ず出願前に希望する教員まで問い合わせてください。**

教員との事前相談は、本学事務局入試グループを通じて行うこと。(本学の在籍者は直接相談可。)

試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すく、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」・「沼田ループ右回り 広島駅」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。